

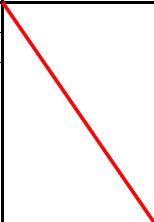
環境生活農林水産常任委員会活動評価総括表（平成28年度）

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・高校生県議会では本委員会所管の質問があったため、委員長が答弁し、後に委員会の場でその報告を行った。
- ・委員長が町村会及び町村議会議長会からの要望を受け、後に委員間で共有した。
- ・委員長報告だけでなく、成果レポートに関し知事の申し入れを行った。
特に、太陽光パネル設置についての提言は、今後の施策に反映されていくと考える。
- ・コウナゴの不漁などに関する調査の際に、地元の漁師を委員会に参考人として招致するなどして現場の声を聴けば、議論がさらに充実するのではないか。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.9
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	4.0
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	2.7
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。	4.0
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [・内容等には課題はないと思うが、議会費全体の削減議論もある中、日数の見直しは必要では。]	
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	3.0
	「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	

項目	評価の視点	平均点
(6)調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <p>・信号機等の設置についての取組が、他委員会とも連携して進んだことは良かった。ソーラー開発についての里山保全環境面での要求はもっと強めても良かった。</p>	

評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)
 各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。